

イライラを楽しもう

とき 平成30年9月4日(火) ところ 宮崎県 都城市立明道小学校(4年生)

今年は、初めて宮崎県で工作教室を行いました。講師は、子どもたちに大人気の“ちゃんしの”こと、板画家の有賀忍先生です。

“ちゃんしの”が書いた絵本を事前に読んで、この日を楽しみにしていた子どもたち。教室に登場すると、大歓声が上がりました。みんなでぐるりと取り囲み、「何やるの?!」と質問の嵐。その勢いに、周りの大人たちもタジタジです。

今回のテーマは「イライラを楽しむ」。イライラするのは誰でも嫌なもの。それをあえて楽しもうというのです。でも、子どもたちの頭はハテナだらけ。何を作るんだろう……。不安と期待が混ざった表情です。

『ビー玉バランスボード』を作ります!と発表すると、瞳が輝きだしました。このおもちゃは、木枠にはめたボードに木片を貼るだけという、作業自体はとっても簡単なもの。気がついたら、教室のあちこちから「できたー」という声があがります。



クリップで通せんぼ

さあ、工作はこれで終わり……と思ったら、実はここからが本当の楽しい時間の始まりです。

“ちゃんしの”は、作る楽しみを伝えるだけでなく、遊びを想像する楽しさも味わってほしいと、このおもちゃを用意しました。

このバランスボード、基本的にはボードのくぼみにビー玉を入れて遊ぶおもちゃです。子どもたちは、大人が思いつかないような工夫を生み出します。

ビー玉の通り道となる木片に輪ゴムをかけたり、クリップを付けてみたり。ビー玉を通すのが難しくなる分、イライラMAX!でも、それが楽しいと大盛り上がり。友達とボードを交換して遊ぶ子どもたちもいました。同じ材料でも、作る人が違うとできるおもちゃが違う、それが楽しさを倍増させているようです。

子どもたちの様子を見ていた担任の先生も、思わず「私にもやらせて!」と仲間に加わり、子どもたちが作ったおもちゃで一緒に楽しく遊びました。



どうしたらイライラするかな? 木片の位置を考え中

当日参加者

- | | | |
|------|------|------------------|
| 都城支部 | 代表 | 栗山 寛 |
| | 副代表 | 江夏由宇子・大重都志春・永田光充 |
| | 事務局長 | 小牧雅澄 |
| | 事務局 | 西浦富美子・中吉真理哉 |
| 運動本部 | 副代表 | 小林和明 |
| | 授業補助 | 今野那緒子・五味佑理子 |

“てらこあん”でおもちゃの作り方、公開中!

楽しみながら、ちょっとためになる情報もお伝えする“てらこあん”。“青少年すこやか育成事業”の活動を紹介しているWEBサイトです。

てらこあんでは、“ちゃんしの”が教えてくれたおもちゃの作り方を動画で配信中。材料は身近にあるものばかりなので、これを見ればカンタンにおもちゃが作れます!

このほか、新しい情報も順次公開していきますので、みなさんぜひご覧くださいね。



てらこあん

<http://www.kindness.jp/kids/>